

平成15年度当初予算案

# 主要事項説明資料

[安心・安全づくり]

共 通

# 主要事項説明資料目次

各部共通

	区 分
安心・安全 - 1	<環境づくり> <ul style="list-style-type: none"><li>・地球温暖化対策の推進</li><li>・環境負荷の少ない循環型社会の構築</li><li>・自然との共生</li><li>・環境学習、啓発等の推進</li><li>・緑の公共事業費</li></ul>
安心・安全 - 2	<福祉分野>
安心・安全 - 3	<災害からの安心・安全>
安心・安全 - 4	<食の安心・安全>
安心・安全 - 5	<犯罪からの安心・安全>

# 平成 15 年度当初予算案主要事項説明

各部共通

事業名	環境づくり		
予算額	4,600,475千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p>1 目的 環境対策を推進し、地球環境の保全と、環境への負荷を低減する「循環型社会」の構築、人と自然との共生を基調とした持続可能な京都府社会の構築をすすめ、環境先進地・京都を府内はもとより国内外に発信する。</p> <p>2 事業概要</p>		
目的	(単位：千円)		
対象	区 分	予算額	番号
方法等	地球温暖化対策の推進	881,155	安心・安全 1 - 1
	環境負荷の少ない循環型社会の構築	2,682,770	安心・安全 1 - 2
	自然との共生	40,900	
	環境学習、啓発等の推進	29,750	
	緑の公共事業費	1,108,000	安心・安全 1 - 3
担当課・係名		課・係直通電話 番号	

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	環境づくり〔地球温暖化対策の推進〕 京と地球の共生推進事業費		
予算額	9,400 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>府民、事業者、環境NGO、行政等、様々な活動主体が連携・協働して地球温暖化防止に実効性のある取組を推進するため、これらの連携や交流の核となる地球温暖化防止活動推進センターを府内の様々な活動主体と共に設立し、その活動を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>各活動主体が対等な立場で参画、設立されたNPO法人を府の地球温暖化防止活動推進センターとして指定するとともに、府民・各団体に対する情報提供、相談・助言、地域・団体の連携や取組を誘導するための事業をセンターに委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府民からの相談に応じるための常設相談窓口の設置</li> <li>・インターネット等による府民への情報提供</li> <li>・地球温暖化に関する環境学習会の開催</li> <li>・様々な活動主体を対象にした地域別交流会の開催 等</li> </ul>		
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

# 平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	環境づくり〔地球温暖化対策の推進〕 地球温暖化防止活動推進員活動支援事業費		
予算額	1,500 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>地球温暖化防止対策を府民・環境NGO等とともに推進するため、活動の核となる「地球温暖化防止活動推進員」を府内各地に設置し、地域における地球温暖化防止の取組を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>「地球温暖化防止活動推進員」の委嘱を行うとともに、推進員が効果的に活動できるよう支援する。</p> <p>目 的</p> <p>対 象</p> <p>方法等</p> <p>(1) 推進員の委嘱</p> <p>(2) 情報交換会の実施 推進員同士の連携を強めるとともに、市町村も交えた情報交換会を実施</p> <p>(3) 活動マニュアルの作成 地球温暖化防止等の推進員の活動に役立つ情報等が記載された活動マニュアルを作成</p>		
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	環境づくり〔地球温暖化対策の推進〕 エコファミリー推進事業費		
予算額	2,500 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象	<p>1 趣旨 府民レベルでの地球温暖化防止の取組を推進するため、インターネット環境家計簿のシステムを構築するとともに、「エコポイント制度」(日常生活の様々な場面で二酸化炭素の削減に貢献する活動を行うことによりポイントが得られ、ポイントに応じてメリットが与えられる仕組み)をモデル的に実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)インターネット環境家計簿システムの構築 各家庭から入力された電気消費量等のデータからCO2排出状況を計算し、各家庭に応じた適切なアドバイスや情報提供を行う。</p> <p>(2)「エコファミリー」の認定 「インターネット環境家計簿」を利用して府民が参加する「省エネマラソン大会」を開催して、優れた取組に対し「エコファミリー」としての認定を行う。</p> <p>(3)「エコ親子」の認定 夏休みにおける親子の省エネルギーの取組に対して、「エコ親子」としての認定を行うとともに、優れた取組をした親子には知事表彰を行う。</p>		
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	環境づくり〔地球温暖化対策の推進〕 府民参加型自然エネルギー普及促進事業費		
予算額	3,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣旨</p> <p>地域における自然エネルギーの導入促進と地球温暖化防止や自然エネルギーについての府民の関心・意識の向上を図るため、地域住民が資金を拠出し地域の力で太陽光発電パネル等を保育所などの身近な施設に設置する府民参加型の自然エネルギー導入の取組を、支援・推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 地域の自然エネルギー導入企画支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然エネルギー導入キャンペーンの企画や補助申請等に習熟した相談員の派遣</li> <li>・地球温暖化防止に関する学習会への講師派遣 等</li> </ul> <p>(2) 地域自然エネルギー施設導入費補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設設置経費に対して、府民参加の度合いに応じて補助</li> </ul>		
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	環境づくり〔地球温暖化対策の推進〕 屋上緑化検討費		
予算額	1,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨 京都府における屋上緑化の普及促進を図るため、学識経験者や事業者等を交えた「屋上緑化に関する研究会（仮称）」を設置し、推進方策を検討する。</p> <p>2 検討事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上緑化の事例の収集、効果検討</li> <li>・京都における屋上緑化のあり方、普及促進方策の検討</li> <li>・屋上緑化関連産業の振興対策の検討</li> <li>・府庁舎、府施設への導入可能性の検討 等</li> </ul>		
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	環境づくり〔地球温暖化対策の推進〕 陝西省植樹協力事業費		
予算額	4,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨 環境先進地を目指す京都府の国際協力事業として、京都府と友好提携関係にある中国・陝西省における水土流出の進展を防ぐとともに、地球温暖化防止のための二酸化炭素吸収源の拡大等を図るため、陝西省の植樹計画に、府民、関係団体、事業者等と一体となって協力、支援する。</p> <p>2 事業概要 植樹予定場所 中国陝西省西安市郊外 実施予定期間 平成15年度から17年度の3カ年 15年度は京都府、陝西省の友好提携20周年記念事業と位置付けて実施する。</p> <p>目的 対象 方法等 事業実施に当たっては、企業や府民等に対して募金や植樹活動へのボランティア参加を呼びかける。</p>		
担当課・係名	環境企画課 地球環境対策推進室	課・係直通電話番号	075-414-4708

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	環境づくり〔地球温暖化対策の推進〕 木津川流域下水道洛南浄化センターガス発電施設整備		
予算額	586,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>下水道汚泥処理過程で発生するメタンガスは、その大半を焼却処分していたが、このメタンガスを利用してガス発電を行い、発電した電力を場内利用する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>ガス発電施設整備(495kw×2基)</p>		
担当課・係名	下水道課 建設係	課・係直通電話番号	075-414-5212

# 平成15年度 当初予算案主要事項説明

企 業 局

事 業 名	環境づくり〔地球温暖化対策の推進〕 木津浄水場太陽光発電施設整備費		
予 算 額	96,000千円	新規・継続の別	継 続
事 業 内 容  目 的 対 象 方 法 等	<p>環境に配慮した浄水場を目指し、平成11年度から乙訓、木津、宇治各浄水場において順次太陽光発電施設を整備している。</p> <p>(平成15年度事業内容)</p> <p>新設された沈殿池に太陽光パネルを増設し、浄水場内の電力の一部として使用するとともに、併せて薬品使用量の削減を図る。</p>		
担当課・係名	公営企業課 建設係	課・係直通電話番号	075-414-5483

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	環境づくり〔環境負荷の少ない循環型社会の構築〕 循環型社会形成推進事業費																	
予算額	11,000 千円	新規・継続の別	新規															
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府循環型社会形成計画(仮称)を推進し循環型社会を形成するため、府民等の自主的な取組による循環型社会地域づくりを推進するとともに、事業者の行う廃棄物の発生抑制やリサイクル等の自主的な取組を推進する。</p>																	
目的	2 事業概要 (単位：千円)																	
対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>事 業 内 容</th> <th>所要額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>循環型地域モデル創造事業</td> <td>市町村が行う地域住民協力型の廃棄物再生利用等の助成</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>循環型社会地域づくりの推進</td> <td>先駆的な取組を図るための事例集の作成や自主的活動グループの輪を拡大したネットワークづくりの推進</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>ゼロエミッションの推進</td> <td>再生利用等の技術情報の提供及び事業所におけるゼロエミッションを推進するための診断表の作成</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>11,000</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	事 業 内 容	所要額	循環型地域モデル創造事業	市町村が行う地域住民協力型の廃棄物再生利用等の助成	7,000	循環型社会地域づくりの推進	先駆的な取組を図るための事例集の作成や自主的活動グループの輪を拡大したネットワークづくりの推進	2,500	ゼロエミッションの推進	再生利用等の技術情報の提供及び事業所におけるゼロエミッションを推進するための診断表の作成	1,500	計		11,000
項 目	事 業 内 容	所要額																
循環型地域モデル創造事業	市町村が行う地域住民協力型の廃棄物再生利用等の助成	7,000																
循環型社会地域づくりの推進	先駆的な取組を図るための事例集の作成や自主的活動グループの輪を拡大したネットワークづくりの推進	2,500																
ゼロエミッションの推進	再生利用等の技術情報の提供及び事業所におけるゼロエミッションを推進するための診断表の作成	1,500																
計		11,000																
方法等																		
担当課・係名	循環型社会推進課 循環推進係	課・係直通電話番号	075-414-4730															

# 平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	環境づくり〔環境負荷の少ない循環型社会の構築〕 生活排水処理対策費補助金						
予算額	10,000 千円	新規・継続の別	新規				
事業内容  目的  対象  方法等	<p>1 趣旨</p> <p>市町村が設置主体となって、戸別の浄化槽を特定の地域を単位として整備し、し尿と雑排水とを併せて処理する浄化槽の整備に対して助成し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="513 1066 1428 1288"> <tr> <td data-bbox="513 1066 858 1153">補助対象市町村</td> <td data-bbox="858 1066 1428 1153">綾部市、瑞穂町、久美浜町</td> </tr> <tr> <td data-bbox="513 1153 858 1288">補助率</td> <td data-bbox="858 1153 1428 1288">浄化槽設置工事費（国庫基準額）の 9%</td> </tr> </table>			補助対象市町村	綾部市、瑞穂町、久美浜町	補助率	浄化槽設置工事費（国庫基準額）の 9%
補助対象市町村	綾部市、瑞穂町、久美浜町						
補助率	浄化槽設置工事費（国庫基準額）の 9%						
担当課・係名	循環型社会推進課 護美対策係	課・係直通電話番号	075-414-4718				

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	緑の公共事業費																														
予算額	1,108,000千円	新規・継続の別	継続																												
事業内容 [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨</p> <p>地球温暖化の防止など地球環境の保全に不可欠な森林が、木材価格の低迷等を背景に全国的にも荒廃が進んでいることから、「緑の公共事業アクションプラン」に基づき、森林整備等の促進を通じて緑豊かな環境を守り、併せて新たな雇用を創出するため、放置森林等の整備を進めるとともに、林業への本格就業に向けた担い手育成研修、木質資源の積極的に利活用等に係る諸事業を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>公益性の高い森林の緊急的な整備</td> <td style="text-align: right;"><b>533,100千円</b></td> </tr> <tr> <td>    放置森林の整備</td> <td style="text-align: right;">3事業 (103,100千円)</td> </tr> <tr> <td>    文化の森づくり</td> <td style="text-align: right;">1事業 (12,000千円)</td> </tr> <tr> <td>    水源地域等の森林整備</td> <td style="text-align: right;">2事業 (418,000千円)</td> </tr> <tr> <td>森林整備による雇用の創出</td> <td style="text-align: right;"><b>121,500千円</b></td> </tr> <tr> <td>    担い手の育成</td> <td style="text-align: right;">1事業 (8,500千円)</td> </tr> <tr> <td>    公有林の保全整備</td> <td style="text-align: right;">4事業 (113,000千円)</td> </tr> <tr> <td>木質資源の積極的な利活用</td> <td style="text-align: right;"><b>268,100千円</b></td> </tr> <tr> <td>    公共事業での間伐材の利用</td> <td style="text-align: right;">3事業 (200,000千円)</td> </tr> <tr> <td>    学校施設での間伐材の利用</td> <td style="text-align: right;">2事業 (44,000千円)</td> </tr> <tr> <td>    間伐材の利用拡大の促進</td> <td style="text-align: right;">1事業 (24,100千円)</td> </tr> <tr> <td>森林生態系の保全</td> <td style="text-align: right;"><b>185,300千円</b></td> </tr> <tr> <td>    野生鳥獣害対策</td> <td style="text-align: right;">1事業 (91,000千円)</td> </tr> <tr> <td>    森林病虫害対策</td> <td style="text-align: right;">2事業 (94,300千円)</td> </tr> </table> <p>3 雇用見込人数</p> <p style="text-align: center;">742人</p>			公益性の高い森林の緊急的な整備	<b>533,100千円</b>	放置森林の整備	3事業 (103,100千円)	文化の森づくり	1事業 (12,000千円)	水源地域等の森林整備	2事業 (418,000千円)	森林整備による雇用の創出	<b>121,500千円</b>	担い手の育成	1事業 (8,500千円)	公有林の保全整備	4事業 (113,000千円)	木質資源の積極的な利活用	<b>268,100千円</b>	公共事業での間伐材の利用	3事業 (200,000千円)	学校施設での間伐材の利用	2事業 (44,000千円)	間伐材の利用拡大の促進	1事業 (24,100千円)	森林生態系の保全	<b>185,300千円</b>	野生鳥獣害対策	1事業 (91,000千円)	森林病虫害対策	2事業 (94,300千円)
公益性の高い森林の緊急的な整備	<b>533,100千円</b>																														
放置森林の整備	3事業 (103,100千円)																														
文化の森づくり	1事業 (12,000千円)																														
水源地域等の森林整備	2事業 (418,000千円)																														
森林整備による雇用の創出	<b>121,500千円</b>																														
担い手の育成	1事業 (8,500千円)																														
公有林の保全整備	4事業 (113,000千円)																														
木質資源の積極的な利活用	<b>268,100千円</b>																														
公共事業での間伐材の利用	3事業 (200,000千円)																														
学校施設での間伐材の利用	2事業 (44,000千円)																														
間伐材の利用拡大の促進	1事業 (24,100千円)																														
森林生態系の保全	<b>185,300千円</b>																														
野生鳥獣害対策	1事業 (91,000千円)																														
森林病虫害対策	2事業 (94,300千円)																														
担当課・係名	林務課緑の公共事業推進プロジェクト	直通電話番号	075-414-5015																												

## 緑の公共事業一覧

(単位：千円、人)

頁	区分	事業内容	区分	予算額	実働見込人数	担当部局
1	公益性 の高い	いのちと環境の森づくり事業	継続	98,600	153	農林水産部
		森林機能回復整備事業	継続	37,300	36	
		森林適正整備推進事業	継続	53,000	83	
		放置竹林拡大防止事業	継続	8,300	34	
2	森林の	広葉樹の輝くふるさとモデル林整備事業	新規	2,500	42	農林水産部
3	緊急的	府民がつくる温暖化防止モデル林整備事業	新規	2,000	-	農林水産部
4	な整備	京都・文化の森づくり事業	新規	12,000	15	農林水産部
5		豊かな水の森整備事業	継続	90,600	24	農林水産部
6		安心・安全の森整備事業[公共治山]	継続	327,400	87	農林水産部
7	森林整	緑の公共担い手育成事業	継続	8,500	25	農林水産部
8	備によ	やすらぎの森整備事業(緊急雇用基金)	新規	70,000	108	農林水産部
9	る新規	緑の資源環境整備事業(緊急雇用基金)	新規	18,000	20	農林水産部
10	雇用の	府立大学演習林保全事業(緊急雇用基金)	新規	5,000	4	府立大学
11	創出	病虫害等被害枯損木処理事業(緊急雇用基金)	継続	20,000	17	農林水産部
12		緑の河川復活事業	継続	150,000	76	土木建築部
13	木質資	緑の溪流復活事業	継続	30,000	11	土木建築部
14	源の積	緑の散策道等再生事業	継続	20,000	12	土木建築部
15	極的な	府立学校施設木材活用推進事業	継続	39,000	8	教育委員会
16	利活用	木のぬくもり教室づくり事業	新規	5,000	-	農林水産部
17		間伐材循環利用促進事業	継続	24,100	18	農林水産部
18	森林生態	野生鳥獣対策事業<クマ剥ぎ被害緊急対策等>	継続	91,000	20	農林水産部
19	系の保全	松くい虫等防除関連事業	継続	94,300	102	農林水産部
		合 計		1,108,000	742	

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 いのちと環境の森づくり事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>9 8 , 6 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 放置された人工林等を対象に、森林所有者との協定により一定期間の伐採利用禁止等の措置を講じながら、環境保全の視点から間伐を軸に針広混交林化を促進する。</p> <p>2 事業概要 森林機能回復整備事業 造林未済地における広葉樹の植栽や放置森林での強度の間伐等の実施 森林適正整備推進事業 水源かん養等の機能を高度に発揮するため、国庫補助対象とならない8 齡級（36年生～40年生）から1 2 齡級（46年生～60年生）の高齡級の間伐と間伐材の搬出、及びこれに伴う施業路開設の実施 放置竹林拡大防止事業 放置されたことにより森林に侵入した竹林の伐採整理の実施</p> <p>3 事業主体 (社)京都府森と緑の公社 市町村、森林組合、森林所有者等 市町村、森林組合、森林所有者等</p> <p>4 補 助 率 8 5 % 及び 1 / 2</p> <p>5 雇用見込人数 1 5 3 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課造林係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 広葉樹の輝くふるさとモデル林整備事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 , 5 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>CO<sub>2</sub>吸収等を重視した府で森林整備推進計画を策定するとともに、この計画に沿って、環境面から緊急に整備を要する公益的機能の高い水源地域等にある放置森林等について間伐・植栽等による針広混交林化を図り、ふるさとの風土と調和した里山・奥山のモデルを府内数ヶ所に整備する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林整備計画の策定（事業主体；府） モデル整備を行う森林区域等の特定、実施計画の策定等</li> <li>・ 里山及び奥山のモデル整備（事業主体；全国森林組合連合会） 間伐、広葉樹の植栽</li> </ul> <p>森林整備については、林業への本格的な就業希望者の実地研修を行う「緑の雇用担い手育成対策事業」（全額国庫）により、全国森林組合連合会が府内の森林組合等に委託して実施</p> <p>里山は、地域住民とボランティア等の協働の下で地域特性等を踏まえた美しい里山空間（農用林、山際の農地、水路などを含む空間全体）をモデル的に整備</p> <p>3 雇用見込人数 4 2 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課緑の公共事業推進プロジェクト</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5015</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 府民がつくる温暖化防止モデル林整備事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 企業や森林ボランティア等による無立木地（伐採跡地、造林未済地）への植林や間伐等の森林整備を促進するとともに、地球温暖化防止に対する森林の機能や森林環境整備の重要性を広く府民に啓発する。</p> <p>2 事業概要 モデル林の募集及び選定 モデル林に係るCO<sub>2</sub>吸収量等の認定、並びにモデル林のPR 企業や森林ボランティアの活動に対する市町村を通じた資材助成等 実施に当たって、森林所有者を企業等との間で10年間の管理協定締結が条件</p> <p>3 事業主体 及び 府 市町村</p> <p>4 補助率 1 / 2 以内</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課緑の公共事業推進プロジェクト</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5015</p>

平成 15 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 京都・文化の森づくり事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>12,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 京都の文化財や町家の修復のための用材供給を担う森林整備や優れた京都の風致景観の形成に貢献する社寺等の後背林の整備</p> <p>2 事業概要 文化を支える悠久の森づくり事業 文化財等の修復用材の供給を担う大径木（100年生以上）のある森林を備蓄林として府で指定・登録 平成15年度はヒノキ林3haの登録を予定 京の景観保全林整備事業 世界文化遺産（社寺）等周辺の森林の枯損木、倒木等による文化財への危害を防ぐとともに、美しい景観を守るための不用木の伐採、整理等の実施</p> <p>3 事業主体 のうち軽微なもの 地域の保存会等 上記以外 府</p> <p>4 補助率 のうち軽微なもの 1/2</p> <p>5 雇用見込人数 15名</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課緑の公共事業推進プロジェクト</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5015</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 豊かな水の森整備事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>9 0 , 6 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 山村集落の水環境整備や豊かな海づくりをめざして、水源山地及び沿岸区域の荒廃森林整備を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取水機能を備えた治山ダムの整備（木製治山ダム 1基ほか）</li> <li>・ 治山ダム周辺荒廃森林の整備</li> </ul> <p>3 実施予定箇所 舞鶴市田井 ほか3箇所</p> <p>4 雇用見込人数 24人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5028</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 安心・安全の森整備事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>3 2 7 , 4 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 暮らしの安心・安全を守る水源かん養や土砂流出防備機能など森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、公益性の高い保安林の改良及び保育を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本数調整伐</li> <li>・ 下刈り及び除伐</li> </ul> <p>3 実施予定箇所 綾部市睦寄町浅原 ほか 4 0 箇所</p> <p>4 雇用見込人数 8 7 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5028</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	緑の公共事業費 緑の公共担い手育成事業費		
予算額	8,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨                      林業労働者の高齢化等により担い手が年々減少している中で、新たな林業労働者の育成と地域での定着を促進するため、林業への本格的な就業を希望する者を対象に、技術習得のための実地研修を行い、即戦力となる担い手を養成する。</p> <p>2 事業概要                      森林整備の実地研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象人数 25人</li> <li>・ 研修期間 100日間</li> <li>・ 研修方法 2人の指導員が研修生5人を指導</li> <li>・ 研修場所 府有林、公社造林地 ほか</li> </ul> <p>3 実施方法                      (財)京都府林業労働支援センターへの委託</p> <p>4 雇用見込人数                      25人</p>		
担当課・係名	林務課団体指導係	直通電話番号	075-414-5009

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 緑の資源環境整備事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>1 8 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 水土保全、水源かん養等の公益的機能を有する公社造林地を適正に管理するため、野生鳥獣防護柵の設置や不要木の伐採を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野生鳥獣防護柵の設置 1 , 0 0 0 m</li> <li>・ 不要木の伐採 1 0 h a</li> <li>・ 枝落とし 1 9 h a</li> <li>・ 間伐 2 0 h a</li> </ul> <p>3 実施方法 (社)京都府森と緑の公社、及び森林組合への委託</p> <p>4 雇用見込人数 2 0 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課造林係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成15年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	緑の公共事業費 やすらぎの森整備事業費		
予算額	70,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [ 目的 対象 方法等 ]	1 趣 旨 公有林（府有林）を環境財と位置付け、府民のやすらぎの空間等として公益的機能がより良好に発揮されるよう、散策道整備やかん木等の刈り払いを実施し、併せて新たな雇用を創出する。  2 事業概要 ・ 散策道の整備 ・ かん木の除去  3 実施方法 （社）京都府森と緑の公社への委託  4 雇用見込人数 108人		
担当課・係名	森林保全課緑化推進係	直通電話番号	075-414-5026

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

総 務 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 府立大学演習林保全事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>5 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 府立大学農学部附属演習林における保全・育成事業の実施により、森林の持つ多面的機能の回復及び教育研究環境の改善を図る。 また、当該事業の実施により、雇用の促進を図る。</p> <p>2 事業内容 大野演習林（北桑田郡美山町地内）において、除伐、間伐等の事業を実施</p> <p>3 実施方法 委託</p> <p>4 雇用見込人数 4人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>府立大学農学部附属演習林</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-703-5681</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 病虫害等被害枯損木処理事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 0 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容 [ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 松くい虫等の被害木の伐採等を実施し、景観保全、危被害防止に資するとともに、新たな雇用を創出する。</p> <p>2 事業概要 ・ 枯損木の伐倒処理</p> <p>3 実施方法 森林組合への委託</p> <p>3 雇用見込人員 17人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課造林係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	緑の公共事業費 緑の河川復活事業費		
予算額	150,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨 間伐材を使用した工法などにより、環境に配慮した事業を推進するとともに、京都の優れた自然環境・景観の保全と活用を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境に配慮した河川整備 木工沈床・階段工等に間伐材を使用し、生物の生息・育成環境に配慮するとともに、親水性の向上を図る。</li> <li>・ 河川施設の維持修繕 根固工・護岸工に間伐材を使用し、護岸・堤体の安定を図る。</li> </ul> <p>3 雇用見込人数 76人</p>		
担当課・係名	河川課河川係	直通電話番号	075-414-5285

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

土 木 建 築 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 緑の溪流復活事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>3 0 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 間伐材を使用した工法などにより、環境に配慮した事業を推進するとともに、京都の優れた自然環境・景観の保全と活用を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境に配慮した溪流整備 木製ブロック積工等に間伐材等地域資源を使用し、沢ガニやホタル等の生息できる護岸整備の実施</li> </ul> <p>3 雇用見込人数 1 1 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>砂防課事業係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5315</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

土 木 建 築 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 緑の散策道等再生事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 0 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[ 目 的 対 象 方 法 等 ]</p>	<p>1 趣 旨 間伐材を使用した工法などにより、環境に配慮した事業を推進するとともに、京都の優れた自然環境・景観の保全と活用を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境に配慮した公園施設整備 間伐材を利用し、自然公園の歩道や階段、土留め柵、都市公園の遊具等の再整備を実施</li> </ul> <p>3 雇用見込人数 1 2 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>公園緑地課建設係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5272</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

教 育 委 員 会

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 府立学校施設木材活用推進事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>3 9 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 府立学校に間伐材を活用した備品を導入し、地球環境保全の大切さを実感できる学習環境を整備するとともに、厳しい雇用・経済情勢を踏まえ、雇用機会の確保に資する。</p> <p>2 事業概要 府内産間伐材等を利用した府立学校の備品の整備 整備例 ・ 図書閲覧用テーブル・椅子 ・ 食堂用テーブル・椅子 ・ 書架、棚</p> <p>3 実施方法 備品の製作を木材組合連合会に委託</p> <p>4 雇用見込人員 8 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>教育庁管理課管理係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-703-5768</p>

# 平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 木のぬくもり教室づくり事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>5 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 市町村が小学校の児童用の机及び椅子を、府内間伐材等による木製品に更新する場合、当該経費と従来品（スチール製品等）の価格との差額を助成し、学校施設の木質化及び府内産木材の利活用を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 助成の仕組み 木製品と従来品の価格差の 1 / 2 を助成 ただし、児童机 1 セット（机・椅子）当たり 1 0 千円を上限</li> <li>・ 助成対象 1 0 市町村分（ 1 市町村当たり 2 学級 / 校）</li> </ul> <p>3 事業主体 市町村</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課林産振興係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5011</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	緑の公共事業費 間伐材循環利用促進事業費		
予算額	24,100千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨 間伐による森林整備の推進と併せ、間伐材の大きな需要が見込める新たな分野での利用を促進するとともに、公共工事を中心に積極的な利用を図っている丸棒等加工に必要な間伐材の円滑な出材を促進する。</p> <p>2 事業概要 新ルート開拓モデル事業（新規） 補助対象品目 素材生産業者が共同して集出荷する間伐材 補助対象経費 出材及び需給情報管理等に係る経費 間伐材出材・運搬費助成事業（継続） 補助対象品目 森林組合が集出荷する間伐材 補助対象経費 伐採箇所から加工施設への出材・運搬に係る経費</p> <p>3 事業主体 森林組合等</p> <p>4 補助率 1 / 2</p> <p>5 雇用見込人数 18人</p>		
担当課・係名	林務課林産振興係	直通電話番号	075-414-5011

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 野生鳥獣対策事業費</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>9 1 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 野生鳥獣による農林業被害が拡大する一方、生息数の減少している希少動物の保護が求められており、共生・共存を重視しながら総合的な被害防止対策を実施する。</p> <p>2 事業概要 野生動物被害対策新技術開発事業（新規） より効果的で低コストな新たな被害防止対策技術の開発 ツキノワグマ保護管理事業（新規） 誤捕獲されたツキノワグマの奥山放獣及び生息動態管理 クマ剥ぎ被害緊急対策事業（新規） 激甚な被害が発生する恐れのある市町村を対象にしたクマ剥ぎ防止テープの樹幹への巻き付け 有害鳥獣防護柵設置及び駆除対策事業（継続） 有害鳥獣防護柵の設置及び駆除</p> <p>3 実施方法 ・ 民間企業等への委託 ・ 市町村への補助（補助率 1 / 2）</p> <p>4 雇用見込人数 2 0 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課緑化推進係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5026</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 松くい虫等防除関連事業費（森林病虫害等駆除予防事業費）</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>6 9 , 3 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 森林病虫害防除法に基づいて、森林の公益的機能を維持するため、守るべき松林を中心に、松くい虫等の防除対策を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伐倒駆除</li> <li>・ 地上散布</li> <li>・ 樹幹注入</li> </ul> <p>3 事業主体 市町村等</p> <p>4 補助率</p> <p>命令駆除 1 0 / 1 0 奨励駆除 3 / 4</p> <p>5 雇用見込人数 7 2 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課造林係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>緑の公共事業費 松くい虫等防除関連事業費（単費松くい虫防除事業費）</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 5 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 国の松くい虫被害対策制度を補完し、防除効果をより高めるため、府独自で防除事業を実施する。</p> <p>2 事業概要 ・ 伐倒駆除 ・ 樹幹注入 ほか</p> <p>3 事業主体 市町村</p> <p>4 補 助 率 1 / 2</p> <p>5 雇用見込人数 3 0 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課造林係</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

# 主要事項説明資料目次

## ＜福祉分野＞

ページ	事業名	担当課
1	障害者支援費制度推進費	障害者保健福祉課
2	重症心身障害者通所援護事業費	障害者保健福祉課
3	授産製品販売促進特別対策事業費	障害者保健福祉課
4	身体障害者補助犬育成事業費	障害者保健福祉課
5	障害者就職促進モデル事業費	障害者保健福祉課
6	知的障害者援護施設整備費補助金	障害者保健福祉課
7	介護保険制度推進費	高齢化対策課
8	老人福祉施設整備費補助金	高齢化対策課
9	母子家庭等自立支援事業費	児童保健福祉課
10	児童養護施設整備費補助金	児童保健福祉課
11	国民健康保険事業助成費	医療・国保課
12	国民健康保険広域化等支援基金積立金	医療・国保課
13	救急業務高度化推進協議会運営費	消防防災課
14	医療安全対策推進事業費	医療・国保課
15	医療施設近代化整備費等補助金	医療・国保課
16	自治体立病院施設整備費補助金	医療・国保課
17	与謝の海病院施設整備費	医療・国保課
18	出会い系サイト対策事業費	青少年課
19	青少年の社会的ひきこもり対策事業費	青少年課
20	附属病院外来診療棟等整備基本計画策定費	府立医大
21	生活交通バス路線等維持対策事業費	交通対策課

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> <b>障害者支援費制度推進費</b>																													
予算額	1,044,497千円	新規・継続の別	新規 —音係継売																											
事業内容  [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨 平成15年度から始まる障害者支援費制度を円滑に施行するため、各種サービス提供に必要な経費を確保するとともに、府独自に市町村が行う各種利用者支援策や事務の円滑化等に対し助成する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="347 936 1453 1861"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設サービス支援事業費</td> <td>身体・知的障害者施設の入・通所者に対する処遇等、施設サービスの支援に要する経費</td> <td>507,131</td> </tr> <tr> <td>居宅サービス支援事業費</td> <td>ホームヘルプサービス事業、デイサービス事業、短期入所(ショートステイ)事業等、居宅サービスの支援に要する経費</td> <td>393,438</td> </tr> <tr> <td>重度障害者等サービス利用支援事業費 (府独自施策)</td> <td>重度・重複障害者等が支援費制度サービスを適正かつ円滑に利用するための府独自加算措置</td> <td>30,892</td> </tr> <tr> <td>市町村生活相談特別支援事業費 (府独自施策)</td> <td>市町村障害者支援センターを活用した障害者からの相談、事業者選定・サービス利用確認等きめ細かな支援を行う人材の育成等</td> <td>17,500</td> </tr> <tr> <td>心身障害児(者)地域療育等支援事業費</td> <td>障害児(者)地域療育等支援施設において、障害児(者)の身近な地域での療育指導、相談等の実施</td> <td>80,136</td> </tr> <tr> <td>障害者ケアマネジメント体制支援事業費</td> <td>障害者の地域生活支援の充実を図るため、ケアマネジメント手法を実践できる人材の養成及び相談支援機関相互のネットワーク構築</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>支援費制度円滑推進費</td> <td>市町村職員研修、指定居宅支援事業者指導、障害者福祉サービスに係る情報提供等、市町村、障害者、事業者に対する支援事業の実施</td> <td>5,400</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1,044,497</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事業費	施設サービス支援事業費	身体・知的障害者施設の入・通所者に対する処遇等、施設サービスの支援に要する経費	507,131	居宅サービス支援事業費	ホームヘルプサービス事業、デイサービス事業、短期入所(ショートステイ)事業等、居宅サービスの支援に要する経費	393,438	重度障害者等サービス利用支援事業費 (府独自施策)	重度・重複障害者等が支援費制度サービスを適正かつ円滑に利用するための府独自加算措置	30,892	市町村生活相談特別支援事業費 (府独自施策)	市町村障害者支援センターを活用した障害者からの相談、事業者選定・サービス利用確認等きめ細かな支援を行う人材の育成等	17,500	心身障害児(者)地域療育等支援事業費	障害児(者)地域療育等支援施設において、障害児(者)の身近な地域での療育指導、相談等の実施	80,136	障害者ケアマネジメント体制支援事業費	障害者の地域生活支援の充実を図るため、ケアマネジメント手法を実践できる人材の養成及び相談支援機関相互のネットワーク構築	10,000	支援費制度円滑推進費	市町村職員研修、指定居宅支援事業者指導、障害者福祉サービスに係る情報提供等、市町村、障害者、事業者に対する支援事業の実施	5,400	合 計		1,044,497
事 項	内 容	事業費																												
施設サービス支援事業費	身体・知的障害者施設の入・通所者に対する処遇等、施設サービスの支援に要する経費	507,131																												
居宅サービス支援事業費	ホームヘルプサービス事業、デイサービス事業、短期入所(ショートステイ)事業等、居宅サービスの支援に要する経費	393,438																												
重度障害者等サービス利用支援事業費 (府独自施策)	重度・重複障害者等が支援費制度サービスを適正かつ円滑に利用するための府独自加算措置	30,892																												
市町村生活相談特別支援事業費 (府独自施策)	市町村障害者支援センターを活用した障害者からの相談、事業者選定・サービス利用確認等きめ細かな支援を行う人材の育成等	17,500																												
心身障害児(者)地域療育等支援事業費	障害児(者)地域療育等支援施設において、障害児(者)の身近な地域での療育指導、相談等の実施	80,136																												
障害者ケアマネジメント体制支援事業費	障害者の地域生活支援の充実を図るため、ケアマネジメント手法を実践できる人材の養成及び相談支援機関相互のネットワーク構築	10,000																												
支援費制度円滑推進費	市町村職員研修、指定居宅支援事業者指導、障害者福祉サービスに係る情報提供等、市町村、障害者、事業者に対する支援事業の実施	5,400																												
合 計		1,044,497																												
担当課・係名	障害者保健福祉課 更生係 障害者保健福祉課 育成係	課・係直通電話番号	075-414-4598 075-414-4603																											

# 平成15年度 当初予算案主要事項説明

## 保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> <b>重症心身障害者通所援護事業費</b>																						
予算額	53,880千円	新規・継続の別	継続																				
事業内容  [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨                      養護学校卒業後の在宅重症心身障害者にデイサービスの機会を設け、必要な療育・介護を行うとともに、保護者の介護負担の軽減を図るため、重症心身障害者通所援護施設に対する運営助成を行い、在宅重症心身障害者の福祉の向上に資する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="408 1066 1433 1682"> <tr> <td data-bbox="408 1066 580 1167">対象者</td> <td colspan="3" data-bbox="580 1066 1433 1167">在宅の重症心身障害者(重度知的障害+重度肢体不自由)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1167 580 1267">実施方法等</td> <td colspan="3" data-bbox="580 1167 1433 1267">民家、アパート等に指導員を配置し、指導・訓練等の必要な療育を行う。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1267 580 1473">補助基準額</td> <td colspan="3" data-bbox="580 1267 1433 1473">                     1人当たり基本分                      月額 120,000円( )      <b>130,000円</b>                      1施設当たり定額分      年 額 800,000円                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1473 580 1581">補助率</td> <td colspan="3" data-bbox="580 1473 1433 1581">府    1/2</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1581 580 1682">実施箇所数</td> <td colspan="3" data-bbox="580 1581 1433 1682">6 箇所( 7箇所)</td> </tr> </table>			対象者	在宅の重症心身障害者(重度知的障害+重度肢体不自由)			実施方法等	民家、アパート等に指導員を配置し、指導・訓練等の必要な療育を行う。			補助基準額	1人当たり基本分 月額 120,000円( ) <b>130,000円</b> 1施設当たり定額分      年 額 800,000円			補助率	府    1/2			実施箇所数	6 箇所( 7箇所)		
対象者	在宅の重症心身障害者(重度知的障害+重度肢体不自由)																						
実施方法等	民家、アパート等に指導員を配置し、指導・訓練等の必要な療育を行う。																						
補助基準額	1人当たり基本分 月額 120,000円( ) <b>130,000円</b> 1施設当たり定額分      年 額 800,000円																						
補助率	府    1/2																						
実施箇所数	6 箇所( 7箇所)																						
担当課・係名	障害者保健福祉課 育成係	課係直通電話番号	075-414-4601																				

# 平成 1 5 年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> <b>授産製品販売促進特別対策事業費</b>										
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容  [ 目 的 対 象 方 法 等 ]	<p>1 趣 旨</p> <p>京都授産振興センターでは、授産製品の販売拡大・普及に努めてきたが、近年の不況の影響で販売額が大きく落ち込み、共同作業所等会員施設の運営も苦しい状況にある。授産製品の販路拡大及び会員施設の運営改善に支援するため、営業職員1名の配置等に助成する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="403 1016 1418 1709"> <tr> <td data-bbox="403 1016 628 1167">事業内容</td> <td data-bbox="628 1016 1418 1167">授産製品の販路拡大、販売促進のための特別対策を実施するための営業職員の雇用及び活動経費等に助成する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="403 1167 628 1267">事業期間</td> <td data-bbox="628 1167 1418 1267">3カ年</td> </tr> <tr> <td data-bbox="403 1267 628 1368">採用する者</td> <td data-bbox="628 1267 1418 1368">民間企業等における営業等の業務経験を有する者</td> </tr> <tr> <td data-bbox="403 1368 628 1709">業務内容</td> <td data-bbox="628 1368 1418 1709">                     通販会社への授産製品の取扱要請                      デパート、スーパー等での授産製品の取扱要請                      葬儀社及びブライダルコーナーへの授産製品カタログの配置                      オリジナル製品の開発調整                      大量受注に応えられる体制の整備                      アンテナショップの開催 等                 </td> </tr> </table> <p>府市協調事業(府1/2 市1/2)</p>			事業内容	授産製品の販路拡大、販売促進のための特別対策を実施するための営業職員の雇用及び活動経費等に助成する	事業期間	3カ年	採用する者	民間企業等における営業等の業務経験を有する者	業務内容	通販会社への授産製品の取扱要請 デパート、スーパー等での授産製品の取扱要請 葬儀社及びブライダルコーナーへの授産製品カタログの配置 オリジナル製品の開発調整 大量受注に応えられる体制の整備 アンテナショップの開催 等
事業内容	授産製品の販路拡大、販売促進のための特別対策を実施するための営業職員の雇用及び活動経費等に助成する										
事業期間	3カ年										
採用する者	民間企業等における営業等の業務経験を有する者										
業務内容	通販会社への授産製品の取扱要請 デパート、スーパー等での授産製品の取扱要請 葬儀社及びブライダルコーナーへの授産製品カタログの配置 オリジナル製品の開発調整 大量受注に応えられる体制の整備 アンテナショップの開催 等										
担当課・係名	障害者保健福祉課 社会参加係	課係直通電話番号	075-414-4603								

# 平成15年度 当初予算案主要事項説明

## 保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> <b>身体障害者補助犬育成事業費</b>										
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容  [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨</p> <p>平成14年10月から身体障害者補助犬法が施行されたことに伴い、重度身体障害者の自立及び社会参加の促進を図るため、身体障害者補助犬の育成及び使用訓練を行う事業に対して助成を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="408 1155 1430 1682"> <tr> <td data-bbox="408 1155 580 1330">内 容</td> <td data-bbox="580 1155 1430 1330">身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）が府内の重度身体障害者に貸与される場合、その育成に要する経費を育成団体に対して助成</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1330 580 1447">補助基準額</td> <td data-bbox="580 1330 1430 1447">1頭あたり 150万円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1447 580 1563">補助率</td> <td data-bbox="580 1447 1430 1563">国 1/2 府 1/2</td> </tr> <tr> <td data-bbox="408 1563 580 1682">備 考</td> <td data-bbox="580 1563 1430 1682">平成15年度貸与見込み頭数 2頭</td> </tr> </table>			内 容	身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）が府内の重度身体障害者に貸与される場合、その育成に要する経費を育成団体に対して助成	補助基準額	1頭あたり 150万円	補助率	国 1/2 府 1/2	備 考	平成15年度貸与見込み頭数 2頭
内 容	身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）が府内の重度身体障害者に貸与される場合、その育成に要する経費を育成団体に対して助成										
補助基準額	1頭あたり 150万円										
補助率	国 1/2 府 1/2										
備 考	平成15年度貸与見込み頭数 2頭										
担当課・係名	障害者保健福祉課 更生係	課係直通電話番号	075-414-4598								

平成15年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> <b>障害者就職促進モデル事業費</b>										
予算額	10,590千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨                      障害者(身体・知的・精神)授産施設の入所者が、施設外授産指導員の支援の下、モデル的に一般企業で企業実習を行うことにより、障害者の一般就労の促進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="424 1025 1391 1715"> <tr> <td data-bbox="424 1025 624 1442">内 容</td> <td data-bbox="624 1025 1391 1442">                     企業等に派遣する入所者を指導する「施設外授産指導員」を授産施設に配置                      ・一般企業での企業実習を行う際、作業指導等の支援                      ・企業等との連携 等                      事業の円滑実施を図るために関係者で構成する事業推進委員会を設置                      ・就職支援の検討                      ・関係機関との連携                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1442 624 1534">実 施 方 法</td> <td data-bbox="624 1442 1391 1534">3障害(身体、知的、精神)各1箇所の授産施設で実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1534 624 1626">雇用見込人数</td> <td data-bbox="624 1534 1391 1626">実 雇 用 6人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1626 624 1715">負 担 割 合</td> <td data-bbox="624 1626 1391 1715">国1/2、府1/2</td> </tr> </table>			内 容	企業等に派遣する入所者を指導する「施設外授産指導員」を授産施設に配置 ・一般企業での企業実習を行う際、作業指導等の支援 ・企業等との連携 等 事業の円滑実施を図るために関係者で構成する事業推進委員会を設置 ・就職支援の検討 ・関係機関との連携	実 施 方 法	3障害(身体、知的、精神)各1箇所の授産施設で実施	雇用見込人数	実 雇 用 6人	負 担 割 合	国1/2、府1/2
内 容	企業等に派遣する入所者を指導する「施設外授産指導員」を授産施設に配置 ・一般企業での企業実習を行う際、作業指導等の支援 ・企業等との連携 等 事業の円滑実施を図るために関係者で構成する事業推進委員会を設置 ・就職支援の検討 ・関係機関との連携										
実 施 方 法	3障害(身体、知的、精神)各1箇所の授産施設で実施										
雇用見込人数	実 雇 用 6人										
負 担 割 合	国1/2、府1/2										
担当課・係名	障害者保健福祉課 社会参加係	課・係直通電話番	075-414-4603								

# 平成15年度 当初予算案主要事項説明

## 保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> <b>知的障害者施設整備費補助金</b>																																			
予算額	130,524千円			新規・継続の別	新規																															
事業内容  [目的 対象 方法等]	<table border="1" data-bbox="448 741 1385 1458"> <tr> <td colspan="2" data-bbox="448 741 643 947">趣 旨</td> <td colspan="4" data-bbox="643 741 1385 947">                     社会福祉法人が行う知的障害者施設整備事業に対する国の制度補助に加え、府独自の加算措置を講じることにより、施設整備の促進を図る。                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 947 515 1357" rowspan="3">整備計画</td> <td data-bbox="515 947 643 1048">事業種別</td> <td data-bbox="643 947 922 1048">施設種別(定員)</td> <td data-bbox="922 947 1050 1048">箇所数</td> <td data-bbox="1050 947 1217 1048">所在地</td> <td data-bbox="1217 947 1385 1048">備 考</td> </tr> <tr> <td data-bbox="515 1048 643 1205">新 設</td> <td data-bbox="643 1048 922 1205">通所授産施設 (定員30人)</td> <td data-bbox="922 1048 1050 1205">1箇所</td> <td data-bbox="1050 1048 1217 1205">久美浜町</td> <td data-bbox="1217 1048 1385 1205" rowspan="2">平成15年度 単年度事業</td> </tr> <tr> <td data-bbox="515 1205 643 1357">新 設</td> <td data-bbox="643 1205 922 1357">小規模通所授産施設 (定員19人)</td> <td data-bbox="922 1205 1050 1357">1箇所</td> <td data-bbox="1050 1205 1217 1357">宇治田原町</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="448 1357 643 1458">雇用見込人数</td> <td colspan="4" data-bbox="643 1357 1385 1458">実雇用 10人</td> </tr> </table> <p data-bbox="443 1525 667 1563">単費加算制度</p> <table border="1" data-bbox="459 1581 1398 1727"> <tr> <td data-bbox="459 1581 1002 1637">施設種別</td> <td data-bbox="1002 1581 1398 1637">補助内容</td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1637 1002 1727">通所授産施設</td> <td data-bbox="1002 1637 1398 1727">国庫補助基準額×20%</td> </tr> </table>					趣 旨		社会福祉法人が行う知的障害者施設整備事業に対する国の制度補助に加え、府独自の加算措置を講じることにより、施設整備の促進を図る。				整備計画	事業種別	施設種別(定員)	箇所数	所在地	備 考	新 設	通所授産施設 (定員30人)	1箇所	久美浜町	平成15年度 単年度事業	新 設	小規模通所授産施設 (定員19人)	1箇所	宇治田原町	雇用見込人数		実雇用 10人				施設種別	補助内容	通所授産施設	国庫補助基準額×20%
趣 旨		社会福祉法人が行う知的障害者施設整備事業に対する国の制度補助に加え、府独自の加算措置を講じることにより、施設整備の促進を図る。																																		
整備計画	事業種別	施設種別(定員)	箇所数	所在地	備 考																															
	新 設	通所授産施設 (定員30人)	1箇所	久美浜町	平成15年度 単年度事業																															
	新 設	小規模通所授産施設 (定員19人)	1箇所	宇治田原町																																
雇用見込人数		実雇用 10人																																		
施設種別	補助内容																																			
通所授産施設	国庫補助基準額×20%																																			
担当課・係名	障害者保健福祉課 育成係 障害者保健福祉課 社会参加係	課係直通電話番号	075-414-4601 075-414-4603																																	

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 介護保険制度推進費			
予算額	15,364,615千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 介護保険制度の円滑な運営に向けた体制整備の支援に資する。			
	2 事業概要			
	事 項	内 容	事業費	
	介護給付費負担金	平成15年度標準給付費見込額に係る公費負担のうち府負担分12.5%	14,627,000	
	財政安定化基金積立金	標準給付費見込額( ~ の3年平均)の0.1%を基金に積立	380,000	
	認定審査会等運営費	・介護認定審査会の運営 ・介護保険審査会の運営	48,800	
	介護保険指導事業費	介護支援専門員の養成をはじめ、介護認定審査会委員、認定調査員、かかりつけ医などに対する研修及び事業者に対する指導等の実施	43,400	
	介護サービス評価支援事業	利用者本位のより質の高い介護サービスの確保と選択支援に資するため、評価システムの普及・定着に向けた推進方策を検討、実施	22,000	
	介護サービスレベルアップ支援事業費	利用者がニーズにあった介護サービスを受けるための情報提供や介護サービスの質の向上を図るためのサービス事業者に対する指導等	16,315	
	介護保険制度円滑実施特別対策事業費	低所得者の利用負担軽減措置	213,100	
	ホームヘルプサービスに係る軽減措置	制度開始時にサービスを利用していた高齢者の利用者負担を3%に軽減する 7月～6月		
	障害者ホームヘルプサービス利用者に対する支援措置	障害者施策等でサービスを利用していた者の利用者負担を3%に軽減する		
	社会福祉法人による利用者負担減免措置	利用者負担を減免する(利用者負担1/2～免除)場合に助成する		
	山村振興等特別地域加算に対する軽減措置	山村振興地域等で行われる訪問介護サービスに係る介護報酬加算(15%相当加算)に対し、利用者負担を9%に軽減する		
介護支援専門員活動支援事業費	助言・指導・情報提供ができるケアマネジメントリーダーを養成・配置し、介護支援専門員に対する支援機能を強化する	11,000		
介護保険利用状況等調査費	介護保険利用者等を対象としたアンケート調査を実施	3,000		
合 計		15,364,615		
担当課・係名	高齢化対策課 介護保険室 介護保険管理係	課・係直通電話番号	075-414-4578	

# 平成15年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

<b>事業名</b>	安心・安全づくり <福祉分野> <b>老人福祉施設整備費補助金</b>																																						
<b>予算額</b>	1,894,500千円	新規・継続の別	継続																																				
<b>事業内容</b>  目的 対象 方法等	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">趣 旨</td> <td colspan="3">                     介護保険制度の円滑な運営に向け、必要なサービスが提供できるよう特別養護老人ホーム等の整備を積極的に支援するとともに、施設整備に伴う波及効果として、仕事おこしの観点から、市町村との協働による雇用創出や地域経済活性化の促進を図る。                 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">整備計画</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事 項</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">整備予定数</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム</td> <td>5</td> <td>か</td> <td>所(定員310人) 〔うち増改築3か所(定員160人)〕</td> </tr> <tr> <td>ショートステイベット</td> <td>5</td> <td>か</td> <td>所(定員80人) 〔うち増改築3か所(定員40人)〕</td> </tr> <tr> <td>デイサービスセンター</td> <td>3</td> <td>か</td> <td>所</td> </tr> <tr> <td>グループホーム</td> <td>4</td> <td>か</td> <td>所 (6ユニット定員54人)</td> </tr> <tr> <td>高齢者生活福祉センター</td> <td>1</td> <td>か</td> <td>所(定員10人)</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">実雇用人数 149人</td> </tr> </table>			趣 旨	介護保険制度の円滑な運営に向け、必要なサービスが提供できるよう特別養護老人ホーム等の整備を積極的に支援するとともに、施設整備に伴う波及効果として、仕事おこしの観点から、市町村との協働による雇用創出や地域経済活性化の促進を図る。			整備計画				事 項	整備予定数			特別養護老人ホーム	5	か	所(定員310人) 〔うち増改築3か所(定員160人)〕	ショートステイベット	5	か	所(定員80人) 〔うち増改築3か所(定員40人)〕	デイサービスセンター	3	か	所	グループホーム	4	か	所 (6ユニット定員54人)	高齢者生活福祉センター	1	か	所(定員10人)	実雇用人数 149人			
趣 旨	介護保険制度の円滑な運営に向け、必要なサービスが提供できるよう特別養護老人ホーム等の整備を積極的に支援するとともに、施設整備に伴う波及効果として、仕事おこしの観点から、市町村との協働による雇用創出や地域経済活性化の促進を図る。																																						
整備計画																																							
事 項	整備予定数																																						
特別養護老人ホーム	5	か	所(定員310人) 〔うち増改築3か所(定員160人)〕																																				
ショートステイベット	5	か	所(定員80人) 〔うち増改築3か所(定員40人)〕																																				
デイサービスセンター	3	か	所																																				
グループホーム	4	か	所 (6ユニット定員54人)																																				
高齢者生活福祉センター	1	か	所(定員10人)																																				
実雇用人数 149人																																							
<b>担当課・係名</b>	高齢化対策課施設係	課・係直通電話番号	075-414-4574																																				



# 平成15年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 児童養護施設整備費補助金		
予算額	442,489 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府内の児童養護施設は、児童虐待の増加等により入所児童が急増し施設の確保が急務であり、府南部地域における乳児院、児童養護施設整備を支援する。</p> <p>2 施設概要</p> <p>&lt;設置場所&gt; 精 華 町</p> <p>&lt;施設種別&gt; 児童養護施設（定員60名） 乳 児 院（定員20名）</p> <p>&lt;構造規模&gt; 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積 約3,000㎡</p> <p>3 整備期間</p> <p>平成15年6月～平成16年3月（平成16年4月開設）</p> <p>4 雇用見込人員</p> <p>実雇用 35人</p>		
担当課・係名	児童保健福祉課 児童育成係	課・係直通電話番号	075-414-4582

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 国民健康保険事業助成費																				
予算額	4,536,000 千円	新規・継続の別	継続・一部新規																		
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>保険者が実施する低所得者の保険料軽減制度等に対し助成することにより、国民健康保険事業の健全な運営を確保する。</p> <p>2 事業内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> <th>説 明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保険基盤安定事業</td> <td>2,084,000</td> <td>低所得者の保険料(税)軽減制度に対する助成</td> </tr> <tr> <td>保険者支援事業 (新規)</td> <td>560,000</td> <td>中間所得者層の保険料(税)の負担軽減を図る制度に対する助成</td> </tr> <tr> <td>高額医療費共同事業 (充実)</td> <td>1,128,000</td> <td>市町村が行う高額医療費に対する相互支援への助成</td> </tr> <tr> <td>府独自措置分</td> <td>743,300</td> <td>保険者が国保事業の健全な財政を維持し、円滑・適正な運営を図るために行う事業に対する支援</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,515,300</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>助成先 市町村、国民健康保険組合等</p>			事業内容	予算額	説 明	保険基盤安定事業	2,084,000	低所得者の保険料(税)軽減制度に対する助成	保険者支援事業 (新規)	560,000	中間所得者層の保険料(税)の負担軽減を図る制度に対する助成	高額医療費共同事業 (充実)	1,128,000	市町村が行う高額医療費に対する相互支援への助成	府独自措置分	743,300	保険者が国保事業の健全な財政を維持し、円滑・適正な運営を図るために行う事業に対する支援	計	4,515,300	
	事業内容	予算額	説 明																		
保険基盤安定事業	2,084,000	低所得者の保険料(税)軽減制度に対する助成																			
保険者支援事業 (新規)	560,000	中間所得者層の保険料(税)の負担軽減を図る制度に対する助成																			
高額医療費共同事業 (充実)	1,128,000	市町村が行う高額医療費に対する相互支援への助成																			
府独自措置分	743,300	保険者が国保事業の健全な財政を維持し、円滑・適正な運営を図るために行う事業に対する支援																			
計	4,515,300																				
担当課・係名	医療・国保課 国保指導係	課・係直通電話番号	075-414-4614																		

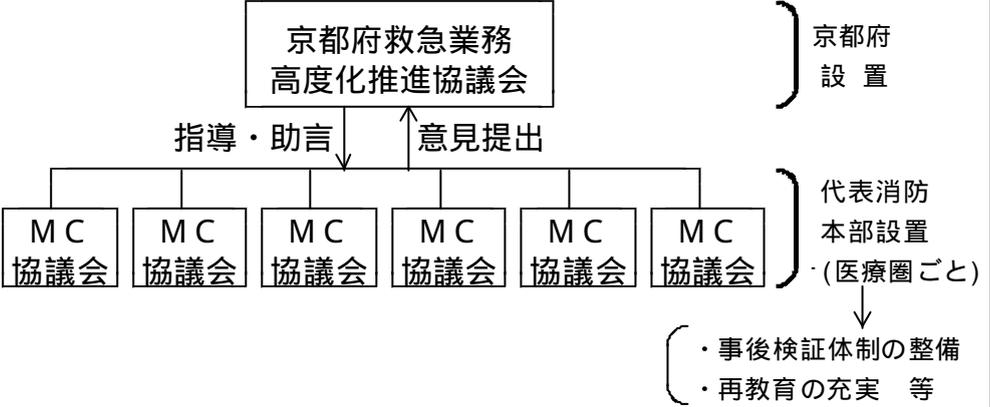
# 平成15年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 国民健康保険広域化等支援基金積立金		
予算額	223,000 千円	新規・継続の別	新 規
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>市町村国民健康保険の広域化や市町村合併の際の保険料平準化等を無利子貸付等により支援するための基金を創設し、国民健康保険財政の広域化等を推進し、市町村国民健康保険の運営の安定化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 保険財政広域化支援事業</p> <p>市町村国民健康保険の広域化や市町村合併に際し、保険料の平準化を支援するため、基金より無利子貸付を行う。</p> <p>市町村国民健康保険の広域化や市町村合併に際し、広域化に伴う事務経費及び広報啓発事業等の立ち上げに必要な経費を基金運用益の範囲内において交付する。</p> <p>(2) 保険財政自立支援事業</p> <p>国民健康保険特別会計において赤字が見込まれる場合、その赤字の補填に一時的に必要な資金について、基金より無利子貸付を行う。</p>		
担当課・係名	医療・国保課 国保指導係	課・係直通電話番号	075-414-4614

平成15年度当初予算案主要事項説明

総務部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 救急業務高度化推進協議会運営費						
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規				
事業内容	<p>1 設置目的</p> <p>救急需要の量的拡大等が進みこれに対応するための、救急救命士の処置範囲拡大に取り組むためにはメディカルコントロール(MC)体制の整備が必要となる。</p> <p>京都府では府救急業務高度化推進協議会を設置し、府内の2次医療圏ごとに消防本部が設置するMC協議会の運営に対して指導・助言できる体制を整備する。</p> <p>&lt;参考&gt; 救急救命士の処置範囲拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指示なし除細動(H.15.4頃～)</li> <li>・気管挿管(H.16.7頃～)</li> <li>・薬剤投与(未定)</li> </ul> <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="459 1070 1401 1305"> <tr> <td data-bbox="459 1070 608 1144">構成</td> <td data-bbox="612 1070 1401 1144">医療機関、消防機関、行政機関及びMC協議会代表</td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1151 608 1305">協議事項</td> <td data-bbox="612 1151 1401 1305">各MC協議会に対する指導・助言 標準となる事後検証基準の策定 再教育体制の整備等</td> </tr> </table> <p>&lt;参考&gt; 京都府におけるメディカルコントロール体制</p> 			構成	医療機関、消防機関、行政機関及びMC協議会代表	協議事項	各MC協議会に対する指導・助言 標準となる事後検証基準の策定 再教育体制の整備等
構成	医療機関、消防機関、行政機関及びMC協議会代表						
協議事項	各MC協議会に対する指導・助言 標準となる事後検証基準の策定 再教育体制の整備等						
担当課・係名	消防防災課 消防指導係	直通電話番号	075-414-4468				

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 医療安全対策推進事業費						
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規				
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>医療に関する事故や事件等が多発する中で、医療の安全性や信頼性の向上・確保のため、府民を対象とした各種医療情報の提供・相談体制の充実を図るとともに、医療に対する危機管理体制を強化し、府民の安心・安全を確保する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="464 1227 1398 1491"> <tr> <td data-bbox="464 1227 780 1357">相談体制の充実</td> <td data-bbox="780 1227 1398 1357">相談専門職員（看護師等）を配置し、電話等による相談の実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 1357 780 1491">情報提供の充実</td> <td data-bbox="780 1357 1398 1491">医療機関情報など医療関連情報を電話相談やホームページ等により提供</td> </tr> </table> <p>3 その他</p> <p>危機管理体制の整備                  「安心・安全対策チーム」を創設し、緊急時の対応を含め府民の安心・安全を確保できる医療機関への指導監督体制を整備</p>			相談体制の充実	相談専門職員（看護師等）を配置し、電話等による相談の実施	情報提供の充実	医療機関情報など医療関連情報を電話相談やホームページ等により提供
相談体制の充実	相談専門職員（看護師等）を配置し、電話等による相談の実施						
情報提供の充実	医療機関情報など医療関連情報を電話相談やホームページ等により提供						
担当課・係名	医療・国保課 医務係	課・係直通電話番号	075-414-4746				

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 医療施設近代化整備費等補助金																	
予算額	377,331 千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 療養病床（療養型病床群含む）の整備及び患者の療養環境、医療従事者の職場環境等の改善等のための施設整備に対し、国の補助制度を活用し助成することにより、介護保険制度の基盤促進及び医療施設の近代化、地域医療の確保を図る。</p> <p>2 事業内容 （1）医療施設近代化施設整備事業等</p> <table border="1" data-bbox="456 1111 1198 1435"> <tr> <td data-bbox="456 1111 584 1249">事業内容</td> <td colspan="3" data-bbox="584 1111 1198 1249">                     病棟の増築、改修等への補助                      （国1/3、府1/6（府単独上乘せ））                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 1249 584 1346" rowspan="2">整備内容</td> <td data-bbox="584 1249 788 1346">療養型病床</td> <td data-bbox="788 1249 951 1346">3施設</td> <td data-bbox="951 1249 1198 1346">221床</td> </tr> <tr> <td data-bbox="584 1346 788 1435">その他（一般・精神病床等）</td> <td data-bbox="788 1346 951 1435">3施設</td> <td data-bbox="951 1346 1198 1435">600床</td> </tr> </table> <p>療養型病床...</p> <table border="1" data-bbox="456 1570 1378 1816"> <tr> <td data-bbox="456 1570 568 1711">趣 旨</td> <td data-bbox="568 1570 1378 1711">                     長期にわたり療育を必要とする患者のための病床                      〔 特別養護老人ホーム・老人保健施設とともに介護保険制度 上の入所施設として運営可 〕                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="456 1711 568 1816">構 造</td> <td data-bbox="568 1711 1378 1816">                     病室面積や廊下幅は一般病床より広く、機能訓練室や談話室等を設置。                 </td> </tr> </table>			事業内容	病棟の増築、改修等への補助 （国1/3、府1/6（府単独上乘せ））			整備内容	療養型病床	3施設	221床	その他（一般・精神病床等）	3施設	600床	趣 旨	長期にわたり療育を必要とする患者のための病床 〔 特別養護老人ホーム・老人保健施設とともに介護保険制度 上の入所施設として運営可 〕	構 造	病室面積や廊下幅は一般病床より広く、機能訓練室や談話室等を設置。
事業内容	病棟の増築、改修等への補助 （国1/3、府1/6（府単独上乘せ））																	
整備内容	療養型病床	3施設	221床															
	その他（一般・精神病床等）	3施設	600床															
趣 旨	長期にわたり療育を必要とする患者のための病床 〔 特別養護老人ホーム・老人保健施設とともに介護保険制度 上の入所施設として運営可 〕																	
構 造	病室面積や廊下幅は一般病床より広く、機能訓練室や談話室等を設置。																	
担当課・係名	医療・国保課 地域医療係	課・係直通電話番号	075-414-4744															

# 平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 自治体立病院施設整備費補助金																						
予算額	333,460 千円	新規・継続の別	継続 一部新規																				
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>自治体立の医療機関が行う施設・設備等の整備事業に対して助成を行うことにより、府域における医療供給体制の整備を促進し、政策医療の確保を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>対象医療施設</td> <td>公立南丹病院</td> <td>亀岡市立病院</td> <td>福知山市民病院</td> </tr> <tr> <td>対象事業</td> <td>医療施設 施設設備整備費</td> <td>医療施設 施設設備整備費</td> <td>医療施設 施設設備整備費</td> </tr> <tr> <td>整備内容</td> <td>新病棟整備による増床等</td> <td>新病院整備による急性期医療の提供等</td> <td>全面建替整備による増床等</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>116,495</td> <td>144,097</td> <td>72,868</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>継続</td> <td>継続</td> <td>新規</td> </tr> </table>			対象医療施設	公立南丹病院	亀岡市立病院	福知山市民病院	対象事業	医療施設 施設設備整備費	医療施設 施設設備整備費	医療施設 施設設備整備費	整備内容	新病棟整備による増床等	新病院整備による急性期医療の提供等	全面建替整備による増床等	補助額	116,495	144,097	72,868	備考	継続	継続	新規
	対象医療施設	公立南丹病院	亀岡市立病院	福知山市民病院																			
対象事業	医療施設 施設設備整備費	医療施設 施設設備整備費	医療施設 施設設備整備費																				
整備内容	新病棟整備による増床等	新病院整備による急性期医療の提供等	全面建替整備による増床等																				
補助額	116,495	144,097	72,868																				
備考	継続	継続	新規																				
	<p>3 実雇用人数</p> <p>160人</p>																						
担当課・係名	医療・国保課 地域医療係	課・係直通電話番号	075-414-4744																				

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 与謝の海病院施設整備費																											
予算額	160,000千円	新規・継続の別	継続																									
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>入院機能を拡充するため一般病床（36床）の増床を行うとともに、第2種感染症指定医療機関として、感染症病床（4床）の院内への移転整備を併せて行う。</p> <p>加えて、施設の拡充による雇用の場の確保を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="403 999 1077 1218"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>現 状</th> <th>整 備</th> <th>完成後</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般病床</td> <td>240床</td> <td>36床</td> <td>276床</td> <td>増床</td> </tr> <tr> <td>結核病床</td> <td>15床</td> <td></td> <td>15床</td> <td></td> </tr> <tr> <td>感染症病床</td> <td>4床</td> <td></td> <td>4床</td> <td>移転</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>259床</td> <td>36床</td> <td>295床</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業費</p> <p>施設費 160,000千円</p> <p>4 スケジュール</p> <p>平成14年度 調査設計                  平成15年度 改修工事                  平成16年度 新病棟運用開始</p> <p>5 実雇員人数</p> <p>8人</p>			区 分	現 状	整 備	完成後	備 考	一般病床	240床	36床	276床	増床	結核病床	15床		15床		感染症病床	4床		4床	移転	計	259床	36床	295床	
区 分	現 状	整 備	完成後	備 考																								
一般病床	240床	36床	276床	増床																								
結核病床	15床		15床																									
感染症病床	4床		4床	移転																								
計	259床	36床	295床																									
担当課・係名	医療・国保課 府立病院係	課・係直通電話番号	075-414-4743																									

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

[安心・安全づくり]

事業名	<福祉分野> 出会い系サイト対策事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  [ 目的 対象 方法等 ]	<p>1 趣 旨</p> <p>出会い系サイトを発端に多発する児童買春事件等に対する緊急対策として、学校や書店などの青少年に身近な店舗等で被害防止等の啓発を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>府内の全中学・高校生に学校を通じて啓発資料配付</p> <p>書店等で『しおり型』の啓発資料配付</p> <p>携帯電話ショップにおいて啓発資料配付 等</p>		
担当課・係名	青少年課 企画係	課・係直通電話番号	075-414-4301

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

[安心・安全づくり]

事業名	<福祉分野> 青少年の社会的ひきこもり対策事業費		
予算額	3,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣旨</p> <p>青少年の社会的ひきこもりについて、相談機関のネットワークを構築するとともに、より実効性のある支援施策を検討する。</p>		
	<p>2 事業概要</p>		
	項目	内容	
	支援施策検討・研究会の運営	支援施策の検討・研究 相談機関への相談内容や民間支援活動の調査	
相談機関のネットワーク化	相談機関のネットワーク化 合同相談会の実施 合同研修会の実施		
家族等への支援	家族教室の開催 府民啓発リーフレット作成		
担当課・係名	青少年課 企画係	課・係直通電話番号	075-414-4301

# 平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

総 務 部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 附属病院外来診療棟等整備基本計画策定費		
予算額	18,000 千円	新規・継続の別	継 続
事業内容  〔目的・対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府民の医療の拠点施設として患者の立場に立った高度で適切な医療を提供するとともに、病院経営の効率化を進めるため、老朽化、狭隘化した外来診療棟、臨床医学学舎の建替え等、臨床医学部門の総合的整備に向けた検討を進める。</p> <p>併せて、急速に進歩する医学に対応する研究・教育機能の充実を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>現在策定している整備構想において、新外来診療棟等に係る整備の基本的な方向性・内容と、既存病棟に隣接する敷地内で外来診療を行いながら、できる限り患者に迷惑のかからない整備工法及び手順について検討している。</p> <p>平成15年度においては、整備構想に基づき、整備の手法、施設の形状、配置、仕様、機能面等について具体化させるため、基本計画を策定する。</p>		
前 年 度	5,000 千円		
担当課名	京都府立医科大学 庶務課	電話番号	251-5207

# 平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

## 企画環境部

事業名	安心・安全づくり <福祉分野> 生活交通バス路線等維持対策事業費																														
予算額	347,374千円	新規・継続の別	継続																												
事業内容	<p>1 目的 バス路線等の生活交通の確保を行うため、不採算となっている路線等に対して補助を行うとともに、スルッとKANSAI対応のバスカードシステムの整備に対して支援を行う。</p> <p>2 暫定支援措置期間終了後の支援 2年間の暫定支援措置期間(13.4.1～15.3.31)が終了することに併せ、生活交通路線の維持・確保を図るため、地域の幹線的なバス路線(国庫補助制度の対象とならない路線のうち、複数市町村に跨らなくても10km以上で、一定の輸送量、運行回数等がある路線)に対する新単独補助制度を創設(新制度移行準備のための経過的支援措置(3箇月)も設定)するとともに、町営バス等について、より効率的・効果的なバス運行が図られるよう市町村が行う調査・検討等に対して補助する。</p>																														
目的	3 事業概要 (単位：千円)																														
対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">バス 路線 確保 対策 補助</td> <td>国制度</td> <td>バス運行対策費補助(注)</td> <td>156,290</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">府制度</td> <td>暫定支援措置(15.3.31まで)</td> <td>13,119</td> </tr> <tr> <td>生活交通バス路線運行対策補助(新) (15.4.1から) (経過的支援措置(15.4.1-6.30)を含む)</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>市町村運行確保生活路線補助等</td> <td>151,000</td> </tr> <tr> <td>効率的バス運行調査検討費補助</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小 計</td> <td>333,409</td> </tr> <tr> <td colspan="2">バスカードシステム推進補助</td> <td>5,989</td> </tr> <tr> <td colspan="2">離島航路確保対策補助</td> <td>7,976</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>347,374</td> </tr> </tbody> </table>			区 分		金 額	バス 路線 確保 対策 補助	国制度	バス運行対策費補助(注)	156,290	府制度	暫定支援措置(15.3.31まで)	13,119	生活交通バス路線運行対策補助(新) (15.4.1から) (経過的支援措置(15.4.1-6.30)を含む)	10,000	市町村運行確保生活路線補助等	151,000	効率的バス運行調査検討費補助	3,000	小 計		333,409	バスカードシステム推進補助		5,989	離島航路確保対策補助		7,976	計		347,374
区 分		金 額																													
バス 路線 確保 対策 補助	国制度	バス運行対策費補助(注)	156,290																												
	府制度	暫定支援措置(15.3.31まで)	13,119																												
		生活交通バス路線運行対策補助(新) (15.4.1から) (経過的支援措置(15.4.1-6.30)を含む)	10,000																												
		市町村運行確保生活路線補助等	151,000																												
		効率的バス運行調査検討費補助	3,000																												
小 計		333,409																													
バスカードシステム推進補助		5,989																													
離島航路確保対策補助		7,976																													
計		347,374																													
方法等	<p>(注) 15年度から国庫補助金がバス事業者への直接補助に制度変更</p>																														
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係直通電話番号	075-414-4360																												

平成15年度当初予算 <災害からの安心・安全>

主要事項説明資料一覧

(単位 千円)

区 分	事 業 名	頁	予算額	担 当 課
情報通信網の整備	衛星通信系防災情報システム整備	1	2,100,000	消防防災課
公共施設等防災対策	府立施設耐震対策	2	50,000	財産管理課
	府立学校耐震補強工事	3	287,000	管 理 課
	土木施設防災対策(枠単)	4	582,000	監 理 課
地域防災対策	地域防災充実促進事業	5	193,500	消防防災課
啓発・訓練・その他	活断層調査事業	6	60,000	消防防災課
	災害ボランティア活動推進等	7	4,032	消防防災課 地域福祉・援護課 建築指導課
	総合防災訓練	7	5,000	消防防災課
	鴨川防災対策推進	8	38,000	河 川 課
	住宅改良資金融資事業委託	9	12,500	住 宅 課
原子力防災対策事業	原子力防災対策事業	10	212,123	消防防災課 環境管理課 医療・国保課

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

総務部

事業名	{安心・安全づくり}<災害からの安心・安全> 衛星通信系防災情報システム整備費														
予算額	2,100,000千円	新規継続の別	継続												
事業内容 目的・対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>府民の安心・安全を確保するため、衛星通信系防災情報システムを整備し、安全かつ信頼性の高いネットワークを確立する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="411 815 1487 1800"> <tr> <td data-bbox="411 815 480 1144">内容</td> <td colspan="2" data-bbox="480 815 1487 1144">                     衛星系システム及び地上系システムを整備することにより、通信回線の二重化を図る。                      全国的なネットワークに接続することにより、京都府から国、都道府県等に映像情報等を送受信する衛星系システムを整備。                      「京都デジタル疎水ネットワーク(仮称)」を活用した地上系システムにより、被害情報等を収集・発信する防災情報システムを整備。                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1144 480 1532">整備による機能</td> <td data-bbox="480 1144 531 1532">衛星系</td> <td data-bbox="531 1144 1487 1532">                     映像伝送システムの整備                      ・高画質のデジタル動画を国、都道府県等へ送受信 等                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1144 480 1532"></td> <td data-bbox="480 1144 531 1532">地上系</td> <td data-bbox="531 1144 1487 1532">                     市町村等とオンライン化することによる迅速確実な情報収集体制を整備                      ・被害情報収集システム                      ・地図情報システム                      ・道路情報システム 等                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1532 480 1800">整備計画</td> <td colspan="2" data-bbox="480 1532 1487 1800">                     衛星系整備 15・16年度(17年度から運用開始)                      地上系整備 17・18年度(19年度から運用開始)                      周辺整備 19～21年度                 </td> </tr> </table>			内容	衛星系システム及び地上系システムを整備することにより、通信回線の二重化を図る。 全国的なネットワークに接続することにより、京都府から国、都道府県等に映像情報等を送受信する衛星系システムを整備。 「京都デジタル疎水ネットワーク(仮称)」を活用した地上系システムにより、被害情報等を収集・発信する防災情報システムを整備。		整備による機能	衛星系	映像伝送システムの整備 ・高画質のデジタル動画を国、都道府県等へ送受信 等		地上系	市町村等とオンライン化することによる迅速確実な情報収集体制を整備 ・被害情報収集システム ・地図情報システム ・道路情報システム 等	整備計画	衛星系整備 15・16年度(17年度から運用開始) 地上系整備 17・18年度(19年度から運用開始) 周辺整備 19～21年度	
内容	衛星系システム及び地上系システムを整備することにより、通信回線の二重化を図る。 全国的なネットワークに接続することにより、京都府から国、都道府県等に映像情報等を送受信する衛星系システムを整備。 「京都デジタル疎水ネットワーク(仮称)」を活用した地上系システムにより、被害情報等を収集・発信する防災情報システムを整備。														
整備による機能	衛星系	映像伝送システムの整備 ・高画質のデジタル動画を国、都道府県等へ送受信 等													
	地上系	市町村等とオンライン化することによる迅速確実な情報収集体制を整備 ・被害情報収集システム ・地図情報システム ・道路情報システム 等													
整備計画	衛星系整備 15・16年度(17年度から運用開始) 地上系整備 17・18年度(19年度から運用開始) 周辺整備 19～21年度														
前年度予算額	100,000千円														
担当課・係名	消防防災課	防災指導係	直通電話番号 075-414-4475												

# 平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

出納管理局

事業名	{ 安心・安全づくり } < 災害からの安心・安全 > 府 立 施 設 耐 震 対 策 費		
予算額	5 0 , 0 0 0 千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、現行の耐震基準が適用される以前に建設された府立施設の耐震調査等</p> <p>2 調査対象施設 3 階以上で、かつ、総床面積が1,000㎡以上（『建築物の耐震改修の促進に関する法律』第2条の政令で定める規模）の府立施設</p>		
担当課・係名	財産管理課庁舎管理係	課・係直通電話番	075-414-5446

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	{安心・安全づくり} <災害からの安心・安全> 府立学校耐震補強工事		
予算額	287,000千円	新規・継続事業の別	継続
事業内容	<p>1 目的 耐震性の向上を図るため、耐震補強工事を行い、防災機能の一層の充実を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 北嵯峨高等学校校舎耐震補強 (43,000千円) 管理教室棟 S51.3築 RC-3 2,065㎡ ・鉄骨ブレース設置 ・開口閉鎖補強 ・耐震スリット設置 ・その他改修工事(外壁改修、内部改修、設備改修等)</p> <p>(2) 西宇治高等学校校舎耐震補強 (121,000千円) 管理教室棟 S52.3築 RC-4 4,784㎡ ・鉄骨ブレース設置 ・コンクリート耐震壁設置 ・開口閉鎖補強 ・柱カーボン巻補強 ・その他改修工事(外壁改修、内部改修、設備改修等)</p> <p>(3) 与謝の海養護学校校舎耐震補強 (36,000千円) 特別教室棟 S45.7築 RC-2 582㎡ ・コンクリート耐震壁設置 ・耐震スリット設置 ・スロープ棟新設 ・その他改修工事(外壁改修、内部改修、設備改修等)</p> <p>(4) 東舞鶴高等学校校舎耐震補強 (50,000千円) 管理教室棟 S54.3築 RC-3 1,815㎡ (他に債務負担行為35,000千円) ・コンクリート耐震壁設置 ・開口閉鎖補強 ・耐震スリット設置 ・その他改修工事(外壁改修、内部改修、設備改修等)</p> <p>(5) 盲学校(小・中)体育館耐震補強 (37,000千円) 体育館(小中学部) S45.5築 S-1 395㎡ (他に債務負担行為56,000千円) ・鉄骨ブレースの補強 ・その他改修工事(屋上防水、内外部・窓枠改修、設備改修等) ・器具庫等の増築</p>		
担当課・係名	管理課 管理係	直通電話	075-414-5768

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	[安心・安全づくり] <災害からの安心・安全> <b>土木施設防災対策事業費</b>		
予算額	582,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣旨・目的</p> <p>阪神・淡路大震災を教訓として、災害に強いまちづくりを進めるための単独事業を積極的に推進する。</p> <p>2 対 象</p> <p>道路等土木施設</p> <p>3 内 容 等</p> <p>橋りょう耐震対策</p> <p>道路構造物等の補強対策</p> <p>法面の落石防止対策</p> <p>など</p>		
担当課・係名	監理課 経理第一係	課・係直通 電話番号	075-414-5173



# 平成15年度当初予算案主要事項説明

総務部

事業名	安心・安全づくり<災害からの安心・安全> 活断層調査事業費								
予算額	60,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容  対象  方法等	<p>1 目的 地震防災対策について、計画的な取り組みを着実に進めるため、国と連携を図る中で、平成14年度に引き続き、活断層調査を実施する。</p> <p>2 内容</p> <table border="1" data-bbox="491 1010 1434 1514"> <tr> <td data-bbox="491 1010 719 1160">調査委員会の設置</td> <td data-bbox="719 1010 1434 1160">学識経験者による調査委員会を設置し、活断層調査を実施する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="491 1160 719 1310">調査対象</td> <td data-bbox="719 1160 1434 1310">西山断層系亀岡断層</td> </tr> <tr> <td data-bbox="491 1310 719 1514">調査方法</td> <td data-bbox="719 1310 1434 1514">平成14年度の調査を踏まえ、物理探査調査、ボーリング調査、トレンチ調査等を実施する。</td> </tr> </table>			調査委員会の設置	学識経験者による調査委員会を設置し、活断層調査を実施する。	調査対象	西山断層系亀岡断層	調査方法	平成14年度の調査を踏まえ、物理探査調査、ボーリング調査、トレンチ調査等を実施する。
調査委員会の設置	学識経験者による調査委員会を設置し、活断層調査を実施する。								
調査対象	西山断層系亀岡断層								
調査方法	平成14年度の調査を踏まえ、物理探査調査、ボーリング調査、トレンチ調査等を実施する。								
担当課 係名	消防防災課防災対策係	直通電話番号	075-414-4474						

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

総務部 保健福祉部 土木建築部

事業名	安心・安全づくり<災害からの安心・安全> 災害ボランティア活動推進等・総合防災訓練		
予算額	9,032 千円	新規・継続の別	継続
事業内容  対象  方法等	1 災害ボランティア活動推進等 (4,032) ・ ボランティアコーディネーターの養成、災害時の福祉救援ボランティア等の活動推進 ・ 災害救援専門ボランティアの登録推進、研修会開催等 ・ 被災建築物応急危険度判定制度の普及等  2 総合防災訓練 (5,000) ・ 府民参加による総合防災訓練		
担当課 係名	消防防災課 防災対策係 地域福祉援護課 地域福祉係 建築指導課 建築防災 安全係	直通電話番号	075-414-4474 075-414-4559 075-414-5346

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	〔安心・安全づくり〕＜災害からの安心・安全＞ 鴨川防災対策推進費								
予算額	38,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>鴨川の防災対策については、近年、河川改修を着実に進めてきたこともあり、昭和10年以降大規模な水害は発生していないが、平成12年の東海豪雨や先のヨーロッパ諸国における大水害など、最近の異常気象等を踏まえ、「万が一」を想定し、府民の安心安全の観点から、鴨川の防災対策を推進する。</p> <p>2 概 要</p> <p>平成13年7月の水防法の改正を受け、従前、国の管理する河川にしか認められていなかった「洪水予報河川」及び「浸水想定区域」の指定が、知事の管理する河川についても可能となった。</p> <p>京都市の中心を流れる鴨川について、最近の異常気象等から、一刻も早い対応が必要であると考え、「浸水想定区域図」を平成15年出水期前の公表に向けて準備を進めるとともに、平成16年出水期前に気象庁と共同による「洪水予報」開始に向けシステム構築を行う。</p> <p>3 平成15年度実施内容</p> <table border="1" data-bbox="440 1402 1383 1691"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浸水想定区域図</td> <td>平成15年出水期前の公表に向けた浸水想定区域図の印刷</td> </tr> <tr> <td>洪水予報システム</td> <td>機器等の整備 (平成16年出水期前に運用開始の予定)</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	浸水想定区域図	平成15年出水期前の公表に向けた浸水想定区域図の印刷	洪水予報システム	機器等の整備 (平成16年出水期前に運用開始の予定)
事 項	内 容								
浸水想定区域図	平成15年出水期前の公表に向けた浸水想定区域図の印刷								
洪水予報システム	機器等の整備 (平成16年出水期前に運用開始の予定)								
担当課・係名	河川課 計画係 防災・海岸係	課・係直通電話番号	075-414-5287 075-414-5288						

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	〔安心・安全づくり〕＜災害からの安心・安全＞ <b>住宅改良資金融資事業委託</b>													
予算額	12,500千円	新規・継続の別	新規											
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>既存の住宅改良資金融資事業に加え、新たに住宅の耐震補強等を対象とした融資制度を新設し、居住環境の改善による居住水準の向上を図る。</p> <p>2 住宅改良資金融資制度</p> <p>融 資 枠 20億</p> <table border="1" data-bbox="512 1003 1383 1256"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>貸付限度額</th> <th>利率 (予定)</th> <th>償還期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リフォーム</td> <td>450万円</td> <td>2.5%</td> <td rowspan="2">10年以内</td> </tr> <tr> <td>21世紀住宅リフォーム</td> <td>350万円</td> <td>1.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、融資利率は、住宅金融公庫・財政融資資金利率に連動</p> <p>従来の高齢者向け改善から21世紀住宅リフォームへ制度拡充  入居者要件の緩和  居住者の年齢制限の緩和（60歳以上の者の居住要件廃止）  融資対象工事の拡大  ・バリアフリー型（手すりの設置・段差解消等）  ・環境共生型（省エネルギー対応等）  ・<u>安心安全型（主要構造部補強等）</u>  ・景観形成型（街並み保存のための条例等に適合する改修）</p>			事 項	貸付限度額	利率 (予定)	償還期間	リフォーム	450万円	2.5%	10年以内	21世紀住宅リフォーム	350万円	1.3%
事 項	貸付限度額	利率 (予定)	償還期間											
リフォーム	450万円	2.5%	10年以内											
21世紀住宅リフォーム	350万円	1.3%												
担当課・係名	住 宅 課 計 画 係	課・係直通電話番号	075-414-5361											

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

総務部 企画環境部 保健福祉部

事業名	安心・安全づくり<災害からの安心・安全> 原子力防災対策事業費			
予算額	212,123千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 対象 方法等	1 趣 旨 原子力災害対策特別措置法の趣旨を踏まえ、適切な原子力防災対策を推進する。			
	2 事業概要			
	所 管	事業名	事業概要	金額 (千円)
	総務部 (消防防災課)	原子力発電所緊急時安全対策事業	緊急時連絡網の管理運営、防災活動資機材の整備並びに原子力防災に関する普及啓発等	92,445
		原子力防災対策推進事業	原子力発電所への立入検査の実施等に伴う専門委員の設置並びに対策の推進に係る調査研究	2,000
	企画環境部 (環境管理課)	放射線監視等交付金事業	放射線の環境モニタリング、測定機器等の整備	104,949
	保健福祉部 (医療・国保課)	原子力安全対策機器整備事業	緊急被ばく医療活動用資機材の整備	9,015
原子力発電施設等緊急時医療施設等運営		放射線測定機器及び設置施設の維持管理等	3,714	
計			212,123	
前年度予算額	239,543 千円			
担当課・係名	消防防災課 環境管理課 医療・国保課	原子力等安全対策係 大気係 地域医療係	直通電話番号 075-414-4474 075-414-4709 075-414-4744	

# 主要事項説明資料目次

## ＜食の安心・安全＞

ページ	事業名	担当課
1	食の安心・安全確保事業費	生活衛生課
2	安心な医薬品供給対策事業費	薬務課
3	京の地産地消推進事業費	農政課 農産流通課 林務課 水産課
4	家畜共済機能強化対策事業費	農政課 畜産課
5	牛肉トレーサビリティシステム推進事業費	畜産課

# 平成15年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	<食の安心・安全> <b>食の安心・安全確保事業費</b>																
予算額	11,000 千円	新規・継続の別	新規														
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 目的</p> <p>食品の表示違反問題や残留農薬問題、ダイエット食品による健康被害の発生など、消費者の食品に対する不安・不信が高まっている中、府民に「食」に関する正しい情報を迅速に提供するとともに、新たに「食のみはり番」を設置し、食品の監視・指導体制を強化することにより、消費者の不安・不信を解消するとともに、「食の安心・安全」を確保する。</p>																
	<p>2 事業概要</p>																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="406 920 683 972">区 分</th> <th data-bbox="683 920 1437 972">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="406 972 1437 1032">消費者の視点に立った食品の安全確保の推進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1032 683 1155">食の総合ホームページの開設</td> <td data-bbox="683 1032 1437 1155">「食」の安心・安全についての情報をスピーディに分かりやすく府民に提供する食の総合ホームページ『京の食“安全かわら版”』(仮称)を開設</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1155 683 1312">『食の安心・安全懇話会』の開催</td> <td data-bbox="683 1155 1437 1312">消費者、生産者、食品業者、学識経験者、行政機関など、関係者が共に食の安全について考え、意見・情報交換を行うことにより、食の安全に関する認識、相互理解を深めるとともに、今後の取組施策に反映</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="406 1312 1437 1373">食品の安全管理及び監視体制の強化</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1373 683 1529">『食のみはり番』の創設</td> <td data-bbox="683 1373 1437 1529">食品店舗を巡回し、食中毒予防啓発や食品の誤表示の防止、衛生管理に関する助言・相談などを行うとともに消費者からの食に関する相談に応じる食品衛生推進員『食のみはり番』を設置</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 1529 683 1686">検査機能の強化</td> <td data-bbox="683 1529 1437 1686">健康食品による健康被害の発生など、従来想定していなかった食品事故に対応するため、新たに食品検査機器(液体クロマトグラフ質量分析計)を導入し、検査機能を強化</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 内 容	消費者の視点に立った食品の安全確保の推進		食の総合ホームページの開設	「食」の安心・安全についての情報をスピーディに分かりやすく府民に提供する食の総合ホームページ『京の食“安全かわら版”』(仮称)を開設	『食の安心・安全懇話会』の開催	消費者、生産者、食品業者、学識経験者、行政機関など、関係者が共に食の安全について考え、意見・情報交換を行うことにより、食の安全に関する認識、相互理解を深めるとともに、今後の取組施策に反映	食品の安全管理及び監視体制の強化		『食のみはり番』の創設	食品店舗を巡回し、食中毒予防啓発や食品の誤表示の防止、衛生管理に関する助言・相談などを行うとともに消費者からの食に関する相談に応じる食品衛生推進員『食のみはり番』を設置	検査機能の強化	健康食品による健康被害の発生など、従来想定していなかった食品事故に対応するため、新たに食品検査機器(液体クロマトグラフ質量分析計)を導入し、検査機能を強化
	区 分	事 業 内 容															
	消費者の視点に立った食品の安全確保の推進																
食の総合ホームページの開設	「食」の安心・安全についての情報をスピーディに分かりやすく府民に提供する食の総合ホームページ『京の食“安全かわら版”』(仮称)を開設																
『食の安心・安全懇話会』の開催	消費者、生産者、食品業者、学識経験者、行政機関など、関係者が共に食の安全について考え、意見・情報交換を行うことにより、食の安全に関する認識、相互理解を深めるとともに、今後の取組施策に反映																
食品の安全管理及び監視体制の強化																	
『食のみはり番』の創設	食品店舗を巡回し、食中毒予防啓発や食品の誤表示の防止、衛生管理に関する助言・相談などを行うとともに消費者からの食に関する相談に応じる食品衛生推進員『食のみはり番』を設置																
検査機能の強化	健康食品による健康被害の発生など、従来想定していなかった食品事故に対応するため、新たに食品検査機器(液体クロマトグラフ質量分析計)を導入し、検査機能を強化																
<p>&lt;参 考&gt;</p> <p>緊急時の対応、危機管理体制の整備</p>																	
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="406 1809 683 1944">庁内連絡会議の設置</td> <td data-bbox="683 1809 1437 1944">食の安心・安全確保の推進と食品事件・事故等への迅速な対応を図るため、関係部局からなる庁内連絡会議を設置</td> </tr> </table>	庁内連絡会議の設置	食の安心・安全確保の推進と食品事件・事故等への迅速な対応を図るため、関係部局からなる庁内連絡会議を設置															
庁内連絡会議の設置	食の安心・安全確保の推進と食品事件・事故等への迅速な対応を図るため、関係部局からなる庁内連絡会議を設置																
担当課・係名	生活衛生課 食品衛生係	課・係直通電話番号	075-414-4759														

# 平成15年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	<食の安心・安全> <b>安心な医薬品供給対策事業費</b>										
予算額	2,500 千円	新規・継続の別	新規								
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>昨年、いわゆるダイエット用健康食品による死亡を含む健康被害が全国的に発生し、その製品から医薬品成分が検出されたところであり、また、承認外成分を含有した医薬品が製造販売される事例も発生するなど、医薬品の安心確保が重要な課題となっている。</p> <p>このため、未承認医薬品(健康食品)等の検査や取締りを強化し、健康被害発生を未然に防止するとともに、不良医薬品の流通防止を図り、府民に安心な医薬品を供給するものである。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="448 1182 1396 1767"> <thead> <tr> <th data-bbox="453 1189 750 1279">事 項</th> <th data-bbox="753 1189 1391 1279">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="453 1283 750 1473">未承認医薬品(疑)取締事業</td> <td data-bbox="753 1283 1391 1473">インターネット等広告監視の強化 試買・収去検査の実施 販売業者への指導・立入検査の強化</td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1478 750 1619">不良医薬品流通防止事業</td> <td data-bbox="753 1478 1391 1619">府内医薬品製造業・輸入販売業者製品の収去検査の実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1624 750 1765">府民への情報提供</td> <td data-bbox="753 1624 1391 1765">広告違反事例等パンフレットの作成 ホームページによる情報提供</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	事 業 内 容	未承認医薬品(疑)取締事業	インターネット等広告監視の強化 試買・収去検査の実施 販売業者への指導・立入検査の強化	不良医薬品流通防止事業	府内医薬品製造業・輸入販売業者製品の収去検査の実施	府民への情報提供	広告違反事例等パンフレットの作成 ホームページによる情報提供
事 項	事 業 内 容										
未承認医薬品(疑)取締事業	インターネット等広告監視の強化 試買・収去検査の実施 販売業者への指導・立入検査の強化										
不良医薬品流通防止事業	府内医薬品製造業・輸入販売業者製品の収去検査の実施										
府民への情報提供	広告違反事例等パンフレットの作成 ホームページによる情報提供										
担当課・係名	薬務課 製薬係・指導係	課・係直通電話番号	075-414-4790								

平成15年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	<食の安心・安全> 京の地産地消推進事業費																	
予算額	12,200千円	新規・継続の別	新規															
事業内容  目的 対象 方法等	1 趣 旨 食の安心・安全が求められ、地域の食材や伝統的な食文化も見直されつつある中で、地域で生産された農林水産物をその地域で消費する『地産地消』の一環として各種取組を推進する。  2 事業概要 <table border="1" data-bbox="391 884 1396 1787"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京のふれあい朝市 ・産直推進事業費</td> <td>・朝市・産直などの多様な取組を推進する 連携や交流の場づくり ・朝市等の情報発信及び連携強化</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>こどもたちのための「食と環境」講座事業費</td> <td>・地域環境や食文化を支える農林水産業へのこどもたちの理解を深めるための講座の実施</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の給食利用支援事業費</td> <td>・地元産米を利用した米飯給食の推進 ・食材供給を行う生産者グループ活動等の支援による地元農産物の給食での利用促進</td> <td>5,900</td> </tr> <tr> <td>木材関係振興対策事業費</td> <td>・府内産木材の利用拡大を図るための展示会等の開催</td> <td>2,300</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	予算額	京のふれあい朝市 ・産直推進事業費	・朝市・産直などの多様な取組を推進する 連携や交流の場づくり ・朝市等の情報発信及び連携強化	3,000	こどもたちのための「食と環境」講座事業費	・地域環境や食文化を支える農林水産業へのこどもたちの理解を深めるための講座の実施	1,000	地元農産物の給食利用支援事業費	・地元産米を利用した米飯給食の推進 ・食材供給を行う生産者グループ活動等の支援による地元農産物の給食での利用促進	5,900	木材関係振興対策事業費	・府内産木材の利用拡大を図るための展示会等の開催	2,300
事業名	事業内容	予算額																
京のふれあい朝市 ・産直推進事業費	・朝市・産直などの多様な取組を推進する 連携や交流の場づくり ・朝市等の情報発信及び連携強化	3,000																
こどもたちのための「食と環境」講座事業費	・地域環境や食文化を支える農林水産業へのこどもたちの理解を深めるための講座の実施	1,000																
地元農産物の給食利用支援事業費	・地元産米を利用した米飯給食の推進 ・食材供給を行う生産者グループ活動等の支援による地元農産物の給食での利用促進	5,900																
木材関係振興対策事業費	・府内産木材の利用拡大を図るための展示会等の開催	2,300																
担当課・係名	農政課 企画調査係 農産流通課 食糧係 林務課 林産振興係 林務課 専門技術室 水産課 漁政係	直通電話番号	075-414-4898 075-414-4959 075-414-5011 075-414-5005 075-414-4997															

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	<食の安心・安全> 家畜共済機能強化対策事業費											
予算額	103,000 千円	新規・継続の別	新規									
事業内容  目的 対象 方法等	1 趣 旨 継続・安定的な家畜共済事業の運営を図り、畜産経営の安定と安心・安全な畜産物供給を推進する。  2 事業主体 京都府農業共済組合連合会  3 事業概要  <table border="1" data-bbox="389 1079 1398 1675"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家畜共済運営基盤強化対策事業費</td> <td>・家畜共済事業における基盤強化のための運営資金を貸付ける。</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>家畜診療体制強化対策事業費</td> <td>・家畜診療獣医師数の少ない地域における獣医師雇用経費の 1 / 2 を助成する。</td> <td>3,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	予算額	家畜共済運営基盤強化対策事業費	・家畜共済事業における基盤強化のための運営資金を貸付ける。	100,000	家畜診療体制強化対策事業費	・家畜診療獣医師数の少ない地域における獣医師雇用経費の 1 / 2 を助成する。	3,000
事業名	事業内容	予算額										
家畜共済運営基盤強化対策事業費	・家畜共済事業における基盤強化のための運営資金を貸付ける。	100,000										
家畜診療体制強化対策事業費	・家畜診療獣医師数の少ない地域における獣医師雇用経費の 1 / 2 を助成する。	3,000										
担当課・係名	農政課 農業保険係 畜産課 家畜衛生係	直通電話番号	075-414-4945 075-414-4985									

平成 1 5 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	<食の安心・安全> 牛肉トレーサビリティシステム推進事業費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的</p> <p>対象</p> <p>方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>BSEの発生や牛肉の偽装事件等により、畜産物の生産から流通・消費にわたる各種情報の提供が求められていることから、国が構築する牛の履歴や産地の情報を消費者に提供するシステムに加え、飼料給与等の付加価値情報をモデル的に提供するシステムに支援する。</p> <p>2 推進主体</p> <p>京都府トレーサビリティシステム推進協議会</p> <p>3 事業概要</p> <p>(1) 農家指導(個体識別耳標装着・異動報告、飼料給与等の記帳)</p> <p>(2) 消費者への飼料給与等付加価値情報提供のモデル実施に係る支援</p>		
担当課・係名	畜産課 畜産係	直通電話番号	075-414-4985

# 主要事項説明資料目次

## <犯罪からの安心・安全>

ページ	事業名	担当課
1	警察署等の再編整備のあり方を検討する懇話会（仮称） 設置費	警務課
2	犯罪情勢分析システム構築費	警務課
3	暴走族総合対策推進費	暴走族等非行 集団総合 対策室

平成15年度当初予算案主要事項説明

警察本部

<p>事業名</p>	<p>安心・安全づくり                      &lt; 犯罪からの安心・安全 &gt;                      警察署等の再編整備のあり方を検討する懇話会（仮称）設置費</p>										
<p>予算額</p>	<p>1,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>								
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>目的 対象 方法</p> </div>	<p>1 趣旨                      厳しい治安情勢に対応するには、警察署等の今後あるべき方向について検討する必要があるため、「懇話会」を設置し、府内の各界・各層から幅広い意見を聞きながら、警察署等の再編整備のあり方を策定し、もって、「府民とともにあゆむ力強く信頼される警察」を確立するものである。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="555 1189 1412 1823"> <tr> <td data-bbox="555 1189 724 1296">設置主体</td> <td data-bbox="724 1189 1412 1296">京都府警察本部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="555 1296 724 1404">委嘱委員</td> <td data-bbox="724 1296 1412 1404">10名程度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="555 1404 724 1563">議題等</td> <td data-bbox="724 1404 1412 1563">現状の治安情勢と警察署等が抱える問題 警察署等の設置、あり方など</td> </tr> <tr> <td data-bbox="555 1563 724 1823">運営</td> <td data-bbox="724 1563 1412 1823">検討結果は、懇話会の意見としてとりまとめ、 随時公表 意見の集約報告書（提言）を懇話会代表から受領</td> </tr> </table>			設置主体	京都府警察本部	委嘱委員	10名程度	議題等	現状の治安情勢と警察署等が抱える問題 警察署等の設置、あり方など	運営	検討結果は、懇話会の意見としてとりまとめ、 随時公表 意見の集約報告書（提言）を懇話会代表から受領
設置主体	京都府警察本部										
委嘱委員	10名程度										
議題等	現状の治安情勢と警察署等が抱える問題 警察署等の設置、あり方など										
運営	検討結果は、懇話会の意見としてとりまとめ、 随時公表 意見の集約報告書（提言）を懇話会代表から受領										
<p>担当課・係名</p>	<p>警務部警務課</p>	<p>警察本部(内線)</p>	<p>451-9111 ( 2611 )</p>								



平成15年度当初予算案主要事項説明

警察本部

<p>事業名</p>	<p>安心・安全づくり                      &lt;犯罪からの安心・安全&gt;                       暴走族総合対策推進費</p>		
<p>予算額</p>	<p>13,500千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>目的 対象 方法</p> </div>	<p>1 趣旨                      暴走族問題は、深夜における爆音暴走のみならず、祭礼行事等でのい集やい集に伴う違法行為の敢行、ひったくりなどの街頭犯罪の敢行など、府民の安全・安心な生活に対する大きな脅威となっていることから、暴走族等取締部隊「平安隊（仮称）」を設置し、取締活動を強力に実施する。</p> <p>2 事業概要                      違反現場等における写真撮影等を行い、暴走車両及び違反者を特定し、事件化を促進する。                      い集場所での情報収集・採証・検挙                      集団暴走時の採証・捜査支援・検挙                      道路交通法違反、街頭犯罪の捜査支援・検挙                      等の活動を計画的に推進し、暴走族のい集場所解消や各種違法行為を検挙することにより、同集団の解体を促進して、府民の安全・安心な生活の確保を図ろうとするものである。</p> <p>3 その他                      併せて、「京都府暴走族等の追放の促進に関する条例」を提案。</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>暴走族等非行集団総合対策室</p>	<p>警察本部(内線)</p>	<p>451-9111 (6861.6862)</p>